



3.11  
DENSHO  
ROAD

教訓が、いのちを救う。

3.11 伝承ロード

3.11 Densho Road

公益社団法人  
3.11 メモリアルネットワーク  
命をつなぐ 未来を拓く

仙台防災未来フォーラム 2026

申込不要・参加無料

# 震災伝承のいまを知り、あすを考える

東日本大震災から 15 年、次世代に向けて出来事と経験と教訓をどう伝え継いでいくか、が大きなテーマになる中、2024 年には伝承施設の来場者や語り部活動の受入者数が減少に転じた。背景には何があり、どうすれば震災伝承の未来が拓けるかについて、伝承活動の関係機関、関係者が現状を報告し議論する。河北新報社、産学官民・メディアが参加する「みやぎ防災・減災円卓会議」が共同企画として、市民とともに伝承の現状と未来を考える。

日時 2026 年 3 月 14 日 (土) 9:45 ~ 11:15 (90 分)

場所 仙台国際センター展示棟 展示室 1-B (150 人収容)

主催 河北新報社 / みやぎ防災・減災円卓会議

## 開会挨拶

安野賢吾 河北新報社取締役編集局長

今村文彦 みやぎ防災・減災円卓会議共同世話人、東北大学副学長・災害科学国際研究所教授、  
(一財)3.11 伝承ロード推進機構代表理事

## 報告

①民間語り部活動ネットワークの現場から

中川政治 公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク専務理事

②伝承遺構・施設ネットワークの現場から

原田吉信 一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構業務執行理事

③伝承活動実践の現場から

鈴木由美 Team Sendai 震災伝承チーム (仙台市役所有志)

## 意見交換

安野賢吾 今村文彦 武田真一 (円卓会議共同世話人、3.11 メモリアルネットワーク代表理事)

◎報告を受けて、会場参加者を含めた意見交換